



『海の管制官』

船がふくそうする海域に近づいた。大型船が整列をして航路を航行している。レーダーなどで船の動向を監視し、無線を使って安全に目的地まで案内するのが私たちの仕事だ。

～解説～

日本には、7か所の海上交通センターがあります。

私たちは、海外からエネルギーや穀物の輸入、日本から製品の輸出などを船に頼っています。

船の安全を確保するために、海上保安官は日夜仕事に励んでいます。



海の「もしも」は118番